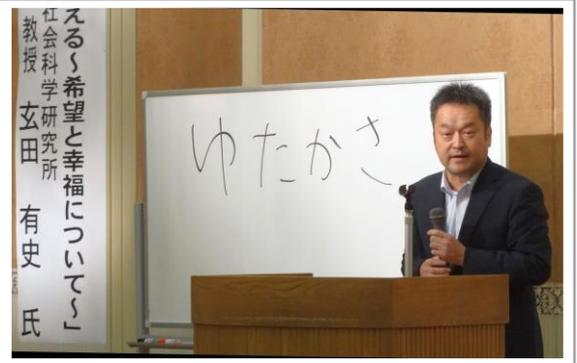
いわて未来づくり機構だより

平成28年熊本地震で被災された皆様に、心からお見舞い申し上げます。
機構会員の皆様には、益々御清栄のこととお喜び申し上げます。
本号では、去る7月22日に開催しました、平成28年度総会及び第1回ラウンドテーブルの概要についてご報告します。

事業報告

平成２８年度 **総会**

平成28年7月22日（金）の15時から、盛岡市のサンセール盛岡において、機構会員ほか約110名の参加のもと、**平成28年度総会を開催**しました。総会では、**平成27年度活動実績の報告及び平成28年度活動計画について承認**されました。

また、総会第２部では、**東京大学社会科学研究所 玄田有史教授**に「地域のゆたかさを考える～希望と幸福について～」と題して**講演**いただきました。

平成２８年度 **第1回ラウンドテーブル**

総会終了後、同会場において、**平成28年度第1回ラウンドテーブルを開催**しました。

【ディスカッション】 テーマ 地域のゆたかさについて

今回のディスカッションでは、玄田教授による地域のゆたかさに関する講演のほか、岩手県が現在進めている「幸福に関する指標」導入の検討状況の説明を踏まえ、地域のゆたかさや岩手の価値観等に焦点を当てて、ラウンドテーブルメンバーによる意見交換が行われました。玄田教授にもコメンテーターとして同席いただきました。

議論の中で、米谷大船渡商工会議所副会頭からは、地域のゆたかさを論じるには地域のコミュニティ、そして人と人のつながりの視点が重要である旨、また、高橋岩手経済同友会代表幹事からは、幸福やゆたかさを広げていくためには気づきと自信が重要、岩手の素晴らしい資源やゆたかさに気づき、発掘しそして磨きをかけていく。そして自信を持って広げ、強くしていくことを真剣に考えることが必要であるとの発言がなされました。岩渕岩大学長からも、幸福やゆたかさをいかに実感し感じていくかが重要、そのためにも岩手に住む者が自信と誇り、アイデンティティを持つことが重要と発言されました。

また鈴木県大学長は、地方創生のもとで幸福やゆたかさの追求に当たっては、共生、協働性が重要。住民自らが主役は自分だという意識を持って、住民参加による様々な取組を進めていければと述べられ、また、谷村県商工会議所連合会長からは、岩手の幸福度を増すにはILCの実現で、その実現により新たな産業創出や国際化の一層の進展のほか、希望と未来も生まれてくるとの発言がありました。達増知事からは、幸福の問題は地方創生との関係で取り組まなければならない、産学官民の広がりの中で、真剣にゆたかさや幸福等について議論し取り組んでいる姿を示していくことは若い人たちへのアピールにもつながっていくと発言しています。

※総会及びラウンドテーブルの概要及び資料は、機構のホームページから御覧ください。

平成28年度活動計画

Ⅰ　活動方針

1　本機構の第２フェーズ（東日本大震災発災以降）として、県民運動と部会活動等に取り組み、成果をあげることで、復興とその先にある希望郷いわての実現を図る。

2　本機構の活動内容の周知を図るため、引き続き情報発信を行う。

Ⅱ　活動計画

1　県民運動の推進

県民運動	主な取組
2016 希望郷いわて国体・大会の開催に係る協力	・各種媒体を活用した周知・ＰＲ ・花いっぱいやクリーンアップ等の県民運動への参加 ・ボランティア参加者の掘り起し・勧奨
ＩＬＣ実現に向けた取組	・ＩＬＣの理解増進 ・加速器をはじめとした関連産業への参入に向けた取組 ・関係各所に対する日本誘致に係る働きかけ ・ＬＣＷＳ2016（盛岡）への開催支援
台湾との定期便の就航	・総会や印刷物等での周知・ＰＲ ・積極的な利用や勧奨
平泉世界遺産を活用した地域振興の取組	・平泉に関するイベントや講座等の開催・参加

2　作業部会の活動（７部会）

部会名【担当機関】	平成28年度の主な活動計画･目標等
産業復興作業部会 【岩手大学】	**沿岸企業・産業の復興支援** ・コーディネーター活動に関する調査・分析 ・コーディネーターのあり方に関する提言取りまとめ
医療福祉連携作業部会 【岩手県立大学】	**重層的見守りによる地域包括ケアシステムの形成** ・外部資金を獲得したモデルシステムの実証実験 ・普及活動とネットワーク形成
かけ橋作業部会 【岩手県】	**復興支援プロジェクト「いわて三陸復興のかけ橋」の推進** ・復興支援マッチングの推進 ・復興関連情報の発信、復興支援ネットワークの強化
東北未来創造イニシアティブ作業部会【岩手銀行】	**人材育成（地域リーダーの養成）** ・第４期未来創造塾の開講　・未来創造塾卒塾生に対する支援
復興教育作業部会 【岩手大学】	**いわての復興教育プログラムの推進支援** ・復興教育の講師を派遣する「いわての師匠」派遣事業の推進
いわて復興未来塾作業部会 【岩手県】	**いわて復興未来塾の開催** ・復興の担い手となる人づくりの観点から、いわて復興未来塾を開催
ふるさといわて創造作業部会 【岩手大学】	**地域を担う人材の育成と地元定着の推進支援** ・ＣＯＣ+事業「ふるさといわて創造プロジェクト」の推進支援

2016 希望郷いわて国体･大会の成功に向けて！

いよいよ、10 月１日（土）から希望郷いわて国体（9 月 4 日から先行して水泳競技開催）が、また 10 月 22 日（土）から希望郷いわて大会が開催されます。

大会実行委員会では、国体・大会をみんなの力で盛り上げようと、一人ひとりが身近なところで、できることから国体・大会に関わっていただくことを目的として、「130 万人で参加宣言」の取組を継続中です。会員機関の皆様にあっても、両大会の成功に向けてぜひ取組を進めて参りましょう。

上記取組についての詳細はホームページからご確認ください。　http://www.iwate2016.jp/residents

いわて未来づくり機構事務局からのお知らせ

会員各機関の代表者、担当者、メールアドレス等に変更がある場合は、事務局までお知らせください。

〒020-8570　盛岡市内丸 10-1　岩手県政策地域部政策推進室（担当：小國、田沼）
電　話：019-629-5215（FAX019-629-5254）　E-mail：AA0001 @pref.iwate.jp
ホームページ　http://iwatemirai.com/